

大戦略Ⅲ'90 最新 データ集

USER'S MANUAL

PC-9800シリーズ

 SystemSoft

# はじめに

---

この度は、『大戦略Ⅲ'90 最新データ集』をお買上げいただき、まことにありがとうございます。このユーザーズマニュアルは、本製品に含まれている製品の構成、操作方法などを説明しています。どうか、ご使用になる前に「ユーザーズマニュアル」をお読みください。

## 目次

### 1. はじめにお読みください

1-1. 製品の内容 .....	2
1-2. 必要なハードウェア .....	2

### 2. ユーザーディスクの作成

2-1. ゲームデータの読み込み .....	6
------------------------	---

### 3. ゲームデータ

3-1. ゲームデータの紹介 .....	6
----------------------	---

### 4. 兵器データの一覧表

4-1. 兵器データについて .....	9
----------------------	---

# 1. はじめにお読みください

## ■ 1-1. 製品の内容

本製品には以下のものが入っています。開封の際にご確認ください。

- |                              |     |
|------------------------------|-----|
| 1. 『大戦略Ⅲ'90最新データ集』データディスク    | 1 枚 |
| 2. 『大戦略Ⅲ'90最新データ集』ユーザーズマニュアル | 1 冊 |
| 3. アンケートはがき/ソフトウェア保証書        | 1 枚 |

## ■ 1-2. 必要なハードウェア

### ● 本体

PC-9801E/F/M/VF/VM/VX/RA/RS/RX/DA/DS/DX

PC-9801UV/UX/LV/CV/ES/EX/UR/UF

PC-9801N/NS/NV

PC-98DO/DO+

### ● MS-DOSのシステムディスクは、つぎの製品型番の物のいずれかをご用意ください。

- |          |                          |
|----------|--------------------------|
| Ver2.11  | PS98-121/122/123         |
| Ver3.10  | PS98-125/127/129/011/012 |
| Ver3.30  | PS98-013/014             |
| Ver3.30A | PS98-015/016             |
| Ver3.30B | PS98-017/018             |
| Ver3.30C | PS98-019                 |
| Ver3.30D | PS98-1002-52             |

### CAUTION ☆ ご注意

- 本製品を遊ぶには、同一メディアの「大戦略Ⅲ'90」または「大戦略Ⅲ/パワーアップキット」でパワーアップした「大戦略Ⅲ」が必要です。
- 2ドライブ必要です。
- PC-9801Eは漢字ROMボードが必要です。
- PC-9801E/F/VFをお使いの方は外付の1MBタイプのディスクユニットが必要です。
- 専用高解像度(640×400)カラーディスプレイを御使用ください。
- 本製品はハードディスクでの使用を保証しておりません。
- X68000シリーズ、FM-TOWNSシリーズ用の「大戦略Ⅲ'90」では使用できません。

## 2. ゲームを始めるための準備 (ユーザーディスクの作成)

本製品を『大戦略Ⅲ'90』および『大戦略Ⅲ/パワーアップキット』で使用するためには、MS-DOSのシステムディスクでフォーマットしたフロッピーディスクにデータディスクの内容を複写してユーザーディスクを作成しなければなりません。

- ユーザーディスクとして使用するブランクディスクは、不用になったディスクでもかまいません。ただし、2HDタイプのディスクを用意してください。

【注意】ブランクディスクをセットする際に『大戦略Ⅲ'90最新データ集』のデータディスクを入れないでください。

フォーマットの手順は以下のとおりです。

①ドライブA（1）にMS-DOSのシステムディスクをセットしてください。しばらくするとMS-DOSのシステムが起動します。もし起動しない場合はリセットボタンを押してください。

②Ver3.30C以降のMS-DOSをご使用の場合、「インストールコマンド」画面が表示されます。それ以外のMS-DOSをご使用の場合には、「MS-DOSのコマンドメニュー」画面または、日付の入力状態になります。それぞれ必要な操作をおこなって図1のような状態にしてください。

### ●インストールコマンド画面

[ESC]キーを押して「はい」を選択し、MS-DOSのコマンドメニューを表示させます。

[STOP]キーを押します。

### ●MS-DOSのコマンドメニュー

[STOP]キーを押すか、[CTRL]キーを押しながら[C]キーを押してください。

### ●日付入力メッセージ

「日付の入力をしてください」と表示されたら、[F4]キーを2回押します。

図1


A>■

③ドライブB（2）にブランクディスクをセットします。

【注意】このときドライブB（2）に『大戦略Ⅲ'90最新データ集』のデータディスクを入れないでください。

④つぎの文の下線部を入力してください。

A>FORMAT B: 

⑤キーを押すとメッセージが表示されます。お手持ちのMS-DOSのシステムディスクまたはパソコン本体によって内容が異なります。これは本体内蔵ドライブ（または外付けドライブ）が2HD／2DD両用タイプと2HD専用タイプに分れるためです。

新しいディスクをドライブB：に挿入し

どれかキーを押してください

ディスクのタイプは 1：640（KB） 2：1（MB）＝

ここでは、2HDタイプのフロッピーディスクをフォーマットしますので、[2]キーを押します。

【注意】このメッセージの内容は、MS-DOSのシステムディスクのバージョンによって多少異なります。

外付けドライブ（2HD専用タイプ）の場合にはディスクのタイプの確認はなく、そのままフォーマット作業に入ります。

⑥以上でフォーマット作業を終了しました。この後、フォーマットしたディスクに、MS-DOSのシステムディスクを使用して『大戦略Ⅲ'90最新データ集』データディスクの内容を複写します。

⑦ドライブA（1）にMS-DOSのシステムディスクが入っている状態で、つぎの文の下線部を入力してください。

A>DISKCOPY A: B: 

⑧ $\square$ キーを押すと画面に以下のようなメッセージが表示されます。

ディスクのコピーを行います

送り側のディスクをドライブA：に挿入してください

受け側のディスクをドライブB：に挿入してください

準備ができたならどれかのキーを押してください

送り側のドライブA（1）に『大戦略Ⅲ'90最新データ集』データディスクを、受け側のドライブB（2）にさきほどフォーマットしたフロッピーディスクをセットします。セットしたら $\square$ キーを押してください。コピーを開始します。

コピーが終了すると、もう1枚コピーするかどうかの確認のメッセージが表示されますので、ドライブA（1）にMS-DOSのシステムディスクをセットして、[N] キーを押します。

⑨以上でユーザーディスクの作成が終了しました。以後は『大戦略Ⅲ'90』および『大戦略Ⅲ/パワーアップキット』のユーザーディスクとしてお使いください。

#### ◆PC-9801Nの場合

①ハード本体のマニュアルを参照して、[98NOTEメニュー] を起動します。

②98NOTEメニュー中の[2. FD→RAMドライブコピー] を選択します。

③ディスクの確認のメッセージが表示されますので、ディスクドライブに『大戦略Ⅲ'90最新データ集』のデータディスクをセットし、 $\square$ キーを押してください。

④ディスクドライブからRAMドライブへのコピーが開始されます。

⑤コピー作業が終了したら、ディスクドライブにセットしているデータディスクを抜き取ってください。

⑥以上でユーザーディスクの作成が終了しました。以後は『大戦略Ⅲ'90』および『大戦略Ⅲ/パワーアップキット』のユーザーディスクとしてお使いください。

## ■2-1. ゲームデータの読み込み

本製品を複製して作成したユーザーディスクは、『大戦略Ⅲ'90』および『大戦略Ⅲ パワーアップキット』で使用するユーザーディスクと同様に読み書きすることができます。

### 【注意】

「大戦略Ⅲ」のゲームディスク2、「大戦略Ⅲ'90」のゲームディスク3、「大戦略Ⅲ'90 マップコレクション」および「大戦略Ⅲ'90 マップコレクションVol.2」に収録されているマップデータ、を読み込んで最新兵器のデータで遊ぶ場合には、マップを読み込んだのちドライブB（2）にユーザーディスクを入れて初期設定の「生産型」の項目を変更してから遊んでください。

また、1枚のユーザーディスクには本製品のゲームデータと上記のマップデータ、ゲームデータを混在させないように注意してください。

詳しい操作手順に関しては、『大戦略Ⅲ'90』および『大戦略Ⅲ パワーアップキット』共通マニュアルを参照してください。

※データディスクに収録されている初期配置済みのゲームデータの3枚はマップデータではなく特別な処理をしたゲームデータです。そのため、初期設定において「指揮官」の項目以外は変更できませんのでご注意ください。

# 3. ゲームデータ

## ■3-1. ゲームデータの紹介

本製品に収録されている3枚のゲームデータはシステムソフトが制作したオリジナルマップです。また、従来の兵器データや生産型では再現することのできなかった架空の兵器や、怪獣などが登場するゲームデータを収録しています。

各ゲームデータに表記されている文字、★マーク等は次のような意味を表しています。

国 名：スタート時に参加している国の名前を示しています。

軍 事 費：初期軍事費を示しています。

保 有 燃 料：初期保有燃料を示しています。

指 揮 官：各国の担当をしている操作者が、人間かコンピュータかを示しています。

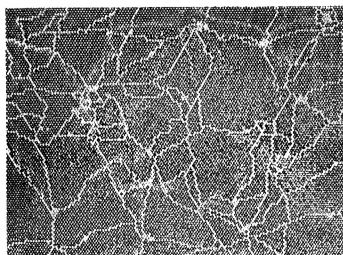
同 盟：各国間の同盟を示しています。

生 産 型：その国が生産できる兵器群の分類を示しています。

難 易 度：★マークが多いほど、難しくなっています。(基本的にはBLUEをユーザーが担当する場合を基準にしています。)

### [1] ルフトヴァッフェ1999

国 名	ドイツ	フランス
軍 事 費	50000	500000
保 有 燃 料	5000	300000
指 揮 官	人間	コンピュータ
同 盟	B	R
生 産 型	ドイツ	フランス
難 易 度	★★★	



#### 【ストーリー】

EC（ヨーロッパ共同体）内部で支配的立場にあるドイツを打倒するため、フランスはある作戦を立案する。

それは、ドイツを根底から崩壊させる奇襲作戦であった。だが、ドイツは極秘にその情報を入手しあるプロジェクトを発動させる。

「ルフトヴァッフェ1999」 来るべきフランス軍の奇襲にそなえ、東西ドイツはベルリンの壁という冷たい国境線を破り統一ドイツ軍として生まれ変わる。

#### 【解説】

ドイツ領へ侵攻するフランスを打倒するため、ドイツ軍は戦いを決意します。新しく「統一ドイツ」となったドイツ軍でのプレイが楽しめます。



## [2]

## モンスター・GO!GO!

国名	日本	水爆大怪獣
軍事費	100000	999999
保有燃料	50000	999999
指揮官	人間	コンピュータ
同盟	B	R
生産型	防衛軍	水爆大怪獣
難易度	★★★★★	



### 【ストーリー】

1998年8月23日

PM07:54 “伊豆利島火口より巨大生物出現”と附近を航行中の漁船より報告。

PM08:43 利島に到着の偵察機より…“報告の物体確認できず、しかし火口より沿岸まで続く巨大な生物の足跡らしき物を発見。”

PM09:36 大島へ向かって泳ぐ巨大な生物の影を演習中の自衛隊の哨戒機が発見。

PM10:00 防衛軍に出動要請。ついに、MI-C・A・D・OⅢを中心とする航空部隊が緊急発進。

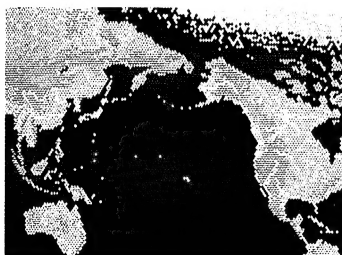
### 【解説】

『一対多数』といういままでにないパターンのデータです。システムの関係上、すぐに首都を占領してゲームを終了することも可能ですが、いかにして怪獣を倒すことができるかを楽しんでください。

## [3]

## リターン トゥ パールハーバー

国名	アメリカ合衆国	大日本帝国
軍事費	200000	300000
保有燃料	60000	50000
指揮官	人間	コンピュータ
同盟	B	R
生産型	アメリカ	現代大日本帝国軍
難易度	★★★★★	



### 【ストーリー】

太平洋戦争に勝利した日本は強大な帝国となった。その日本軍の最重要拠点、真珠湾を奇襲攻撃。そこを前線基地とし、太平洋、アジアの日本植民地を開放せよ。

### 【解説】

史実に反して太平洋戦争に勝利した日本軍の最重要拠点である真珠湾を奇襲攻撃するというアメリカが主役のデータです。揚陸艦を、うまく使うのがポイントです。

## 4. 兵器データの一覧表

### ■4-1. 兵器データについて

本製品には従来の兵器の他に、新たに24種類の兵器を追加集録しました。以下に、この新兵器の説明を紹介します。

#### ●YF-22

#### ●YF-23

2機ともアメリカ空軍の次期戦術戦闘機候補。YF-23はYF-22よりステルス性に優れ、YF-22はYF-23より機動性が優れているといわれる。選考の結果次期戦術戦闘機はYF-22になった。

#### ●MI-C. A. D. O. III型

APEN《環太平洋経済連合》が対エイリアン戦用に開発した未来戦闘機がMI-C. A. D. O. III型である。

下は時速80km/hから、上はマッハ3.75までの速度が出せるという驚異的な飛行能力を持つ。旋回性能も重力制御とカナード翼によって従来の戦闘機では相手にならないほどのレベルだ。

#### ●Yak-141 フリースタイル

旧ソビエトのVTOL機。Yak-38フオージャーと同様のリフトエンジン方式を使用しているが、性能はフオージャーと比較してかなり高いと思われる。

#### ●B-2

アメリカ空軍の戦略爆撃機。ステルス爆撃機として有名。外観もステルス性を高上させるため珍しい全翼方式が取られている。

#### ●タイガー

フランスとドイツの共同開発中の攻撃ヘリ。通常の対戦車攻撃能力だけでなく空対空能力も付加されている。

#### ●80式戦車

中国軍のMBT。69式戦車と比較して、砲やFCS等を強化し、全体的な攻撃力が増加している。

## ●メルカバMk3

イスラエル軍のMBT。メルカバシリーズの最新版。主砲を105mm砲を120mm砲に換装し、攻撃力の強化が行われている。

## ●C-1 アリエテ

イタリア軍の次期MBT。イタリアが、戦後初めて自主開発する。レオパルド2などと同等の性能ではあるが、前者と比較して重量が軽くコンパクトに仕上がっている。

## ●B1 センタウロ

イタリア軍の装甲車両。装輪式車両の高い機動力と、105mm砲というMBTと同程度の攻撃力を併せ持つ。

## ●87式偵察警戒車

自衛隊の装甲偵察車両。82式指揮通信車をもとにした装輪式車両で、静粛性を特徴としており、戦闘車両としての攻撃力や防御力は余り高くない。

## ●BMP-3

旧ソビエト軍の歩兵戦闘車。BMP-2より車体は大型化し、砲塔には100mm砲と30mm機関砲が搭載されている。

## ●VCC-80

イタリア軍の歩兵戦闘車。C-1 アリエテと共同作戦可能な車両として作られた。高い機動力を持っているが、攻撃力と防御力はあまり高くない。

## ●CV-90

スウェーデンで開発中の歩兵戦闘車。CV-90に搭載されている40mm機関砲は、現在の歩兵戦闘車の機関砲のなかで大型のものであり、高い攻撃力をもっている。

## ●80式対空自走砲

中国軍の対空車両。車体は69式戦車を流用している。搜索、追尾レーダー等はなく全天候性に欠けている。

## ●BTR-80

旧ソビエト軍の装輪式兵員輸送車。BTR-60/70の後継車両で、動力系統が改良され信頼性が向上している。

## ●パトリオット

アメリカ軍の対空ミサイル。湾岸戦争でのスカッドミサイル迎撃で有名。パトリオットは1台の車両にすべて搭載されているのではなく、レーダー、射撃管制装置、発射機などで構成されている。

## ●203mm自走砲 SO203

旧ソビエトの自走砲。大型の車両で車体には、ほとんど装甲はなく、かなり長い射程をもっていると思われる。

## ●83式152mm自走砲

中国軍の自走砲。外見はソビエトの2S5に似ておりこれを参考にしたと思われる。技術的には特に変わった所はない。

## ●155mm自走砲 AS90

イギリス軍の自走砲。外見的には標準的な自走砲だが、自重や優秀な車体懸架装置の為、安定用のスパーダがなくなっており、また将来性の為、機関室は余裕を持って作られている。

## ●97式自走メーサー砲

艦船用新型対艦ミサイル迎撃システムを、地上でも使用できるように電源車と一体化したもの。小型で高出力の発電装置開発が、この計画を実現させたが、メーサー発生機自体は“出力を保ったまま小型化は困難”などの理由から、艦船用の装甲を取り除いたむきだしのシステムが使用された。そのため、防御力は〇に等しいが攻撃力は期待以上のものであり、特に目的外であった対人殺傷能力の高さは、後の対怪獣戦において多大な威力を発揮する事となった。

## ●BM-30

旧ソビエト軍の多連装ロケットランチャー。300mmのロケットをトラックに搭載したもので、射程などはMLRSと同程度と思われる。

## ●こんごう

自衛隊が建造中の新型護衛艦。イージスシステムを搭載し、対空能力を向上させている。完成時には護衛艦の中で最大の艦となる予定である。

## ●水爆大怪獣

某国の水爆実験により巨大・狂暴化した古代生物。口から灼熱の炎を吐き、破壊のかぎりをつくす。

【ご注意】

- 1) このゲームデータおよびマニュアルの内容の一部または全部を、無断で複製することは、法律により禁止されています。
- 2) このゲームデータは、個人として使用するほかは、著作権法上、株式会社システムソフトに無断で使用することはできません。
- 3) この製品の仕様は将来予告なしに変更することがあります。
- 4) 内容には万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 5) 運用した結果については、4項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

※MS-DOSは米国Microsoft社の商標です。

マニュアル表紙作図：鈴木幸雄

商品に関する技術的なお問い合わせは・・・

ユーザーサポート専用電話 Tel 092-752-5278

月～金 9:00～12:00・13:00～17:00 （祝祭日を除く）

1992年 2月初版発行

